



学校だより

平成28年度学校評価アンケートのお願い

校長 西沢 盛和

早いものでもう12月、平成28年も終わりに近づいてきました。先日の学芸会には多くの皆様のご来校ありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。学芸会の様子、子供たちの様子を含め、今年度も保護者・地域の皆様に学校評価保護者アンケートをお願いします。この「学校評価」は家庭と学校の連携を深める上で大変貴重なものです。校長としての私の方針は度々申し上げているように「学校が求められていること」と「教員が頑張っていること」のズレをなくすことです。そのためには、家庭と学校の連携は欠かせない最重要課題であり、皆様方の学校評価をどのように改善に生かしていくかこそが、私に課せられた大きな課題となります。

先日11月15日のニュースで「KDDI (au) の携帯電話を販売する店舗、au ショップが契約者に対し、KDDI から届くアンケートへの回答内容について細かい“要求”をしていたことが発覚し、話題を呼んでいる。」という報道がありました。「満足度が重要な評価基準悪い評価になると販売店舗がアンケートの結果が高い店舗に対して、なんらかのインセンティブが与えられたり、逆に低い店舗に対しては指導がなされていたりしたものと考えられる」ということです。

翻って学校評価もその結果をすべて教育委員会に提出するよう規定されているわけであり、KDDI と au ショップの関係と、教育委員会と学校の関係は同じ構図であるといえると思います。内地の多くの小学校では、その区市の教育委員会が作成した評価項目で保護者アンケートが行われ、その教育委員会はその数値により、各学校を競わせるようになっているのが現状です。数値が他校より低い結果になり学校批判や教員の批判ばかりが目立つ結果になると、保護者や子供にも「よくない学校」という不安や動揺が現れ、学校は悪循環に落ち込み、荒れていきます。教育水準の向上のために行う「学校評価」が、結果的には教育水準の低下を招くものになる場合が少なくないのです。それでも学校は保護者にアンケートへの回答内容について細かい“要求”をすることはありません。学校ができることは、ただ学校が好循環になるよう全力を尽くすことだけです。それには、保護者の皆様に常日頃から評価されるよう地道な教育活動を行うことしかありません。そして、保護者・地域の皆様に温かくも厳しい評価をしていただき、それを改善に生かして、また地道な教育活動を行っていくのです。今回の au ショップの報道は寂しく思いましたが、世の中のアンケート評価重視の風潮の問題点も露呈したような気もします。私としては、アンケートに頼らずとも常日頃から保護者・地域の皆様との連携をしっかりとしたものにできるように開かれた学校づくりを目指します。校長室のドアはいつまでも全開にしてありますので、ご気軽にお声かけください。今年もお世話になりました。よいお年をお迎えください。

12月の行事予定			16	金	ユニセフ集会
1	木	仲良しお弁当会	17	土	
2	金	SC	18	日	
3	土		19	月	全校朝会 弁当終 ユニセフ募金①
4	日		20	火	ユニセフ募金②
5	月	全校朝会 保護者会	21	水	ゲーム集会 ユニセフ募金③ SC
6	火	避難訓練	22	木	終業式
7	水	運動集会 地域清掃 安全指導	23	金	天皇誕生日
8	木		24	土	
9	金	5年生研究授業(他学年 午前授業) SC	25	日	
10	土		26	月	冬期休業日始(～1月9日)
11	日		27	火	
12	月	全校朝会	28	水	
13	火	(株)LINE 授業(5・6年)	29	木	
14	水	音楽集会 芝スポの日 租税授業(6年)	30	金	
15	木		31	土	

<生活目標>

担当 永沢 若菜

○「進んで仕事をしよう。」

自ら進んで行動することは、周りの人も気持ち
がよくなり、そして何よりも自分自身も前向きな
気持ちになります。

- 12月は、
- ・進んで係の仕事をする
 - ・学校や教室をきれいにする
- を意識して行動できるようにしましょう。

<安全指導>

担当 増淵 優花

○公共の施設での遊び方に注意しよう

自転車の置き方や靴の並べ方、遊具の使い方、声
の大きさなど、「公共」の場の利用の仕方を指導しま
す。学校では以前から、自分の脱いだ靴を揃える指導
をしており、自分の靴のかかとを、下駄箱の端にぴた
り合わせることができてきました。意識して靴を揃えて
いる姿を見ると、基本的な生活習慣がしっかりと身に
ついているなど感じます。校外でもその姿勢を心がけて
もらいたと思います。

冬休みに向けて

交通安全に気を付けて、安全な生活をしよう

生活指導主幹 清水 智

【生活について】 ご家庭で話し合って計画を立て、規則正しい生活を送れるようご配慮ください。

【学習について】 2学期に習ったことが自分で解けるかの確認や、苦手なところの復習をすることが学力の定着につながります。

【事故防止・安全について】 多くの観光客が来島する冬。見知らぬ人の自動車に乗ったり、見知らぬ人から物ももらったりすることのないようにしてください。交通規則を守らせ、事故に遭わないよう、ご家庭でも十分ご留意ください。特に、自転車の利用については、十分な注意を払ってください。さらに詳しい内容は、保護者会資料として配布いたしますので、ご一読ください。

総合的な学習の時間『小笠原タイム』

担当 渡邊 義男

小笠原の豊かな自然や文化のすばらしさを『小笠原タイム』を通して子供たちに伝えています。

3年 南洋おどり オガサワラオオコウモリ 4年 小笠原の植物 小笠原の太鼓
5年 アオウミガメの学習 6年 アホウドリ 南島洋上学習 タコノ葉細工



講師の方々をはじめ、地域、保護者の皆様にたくさんのご協力をいただいています。ありがとうございます。

2年生紹介

2年担任 永沢 若菜

今年度の2年生は、男女共に12名ずつの24名。毎日仲良く元気よく
学校生活を送っています。学級目標は、「はなしをよくきく えがおいっ
ぱい おもい出をたくさんつくるクラス」。日々の学習に一生懸命取り組
んでいる子供たち。「今日の授業、きっと楽しいな！」と無邪気にハード
ルを上げてくることもあります。素直で愛嬌たっぷりの2年生から私
自身もパワーをもらっています。あっという間に駆け抜けた9ヶ月では
たが、これからも24人のげんきっずと共に「えがおいっぱい」頑張ります！

